

平成24年2月

食生活と食事サービスに関する調査

調布ゆうあい福祉公社
桜美林大学

このアンケートには、宛名のご本人がお答えください。アンケートは、2月24日
(金)までにご返送ください。

以下の問いについて、あてまる番号に○をつけてください。

◎日ごろの生活について◎

問1 全般的に、ご自分の生活にどれくらい満足していますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1 非常に満足している | 4 あまり満足していない |
| 2 まあまあ満足している | 5 まったく満足していない |
| 3 どちらともいえない | |

問2 あなたは、孤立していると感じることがどのくらいありますか。(○は1つ)

- | | | |
|----------|----------|----------------|
| 1 ほとんどない | 2 ときどきある | 3 そう感じているときが多い |
|----------|----------|----------------|

問3 現在、あなたは町内会・自治会、ボランティア・市民活動団体、趣味や学習の会、子育てサークルなどのグループや団体の会合や集まりに参加していますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|---------------|
| 1 1週間に2回以上 | 4 1ヶ月に1回くらい |
| 2 1週間に1回くらい | 5 1ヶ月に1回より少ない |
| 3 1ヶ月に2、3回 | 6 まったくない |

問4 友達やご近所の人たちとは、何回くらい一緒に出かけたり、お互いの家を訪ねたり、電話をしますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|---------------|
| 1 1週間に2回以上 | 4 1ヶ月に1回くらい |
| 2 1週間に1回くらい | 5 1ヶ月に1回より少ない |
| 3 1ヶ月に2、3回 | 6 まったくない |

2 ページ目へ
お進みください

問5 あなたは福祉や環境を改善することなどを目的としたボランティア活動を行っていますか。あてはまる番号すべてに○をしてください。

- 1 近隣の公園や通りなどの清掃等の美化活動
- 2 地域行事・まちづくり活動
- 3 環境保全・自然保護活動
- 4 交通安全や防犯・防災に関する活動
- 5 子供や青少年の健全育成に関する活動
- 6 趣味やスポーツ、学習活動などの指導
- 7 高齢者や障害者の話し相手や身の回りの世話
- 8 高齢者や障害者の食事サービス(食事作り・配達・会食)
- 9 医療機関や福祉施設等での手伝い・支援活動
- 10 その他()

1～10のいずれかに○をした人は問7へ

11 以前参加したことはあるが、今はしていない

12 まったく参加したことがない

11か12のいずれかに○をした人は問6へ

問6 【問5で11あるいは12に○をした方のみ】現在、あなたがボランティア活動に参加していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をしてください。

- 1 関心がない
- 2 やりたい活動が見つからない
- 3 近くに適当な場が見つからない
- 4 一緒にやる仲間が見つからない
- 5 家族や周囲の理解が得にくい
- 6 子供をみななければならない
- 7 家族の介護をしている
- 8 他にやりたいことがある
- 9 時間的・精神的ゆとりがない
- 10 健康上の理由、体力に自信がない
- 11 団体内での人間関係がわずらわしい
- 12 経済的に余裕がない
- 13 その他()

【全員の方に】

問7 「子育て中の女性が、ボランティア活動に参加するための託児サービス」を無料で利用できるならば、あなたは利用したいですか。(○は1つ)

- 1 利用したい
- 2 子供は手がかからないので必要ない
- 3 利用したくない
- 4 子供がいないのでわからない

3ページ目へ
お進みください

◎食生活や食事の準備について◎

問8 ご家庭の食事の材料の買い物は、主にどなたがしていますか。(○は1つ)

- | | |
|------------|----------------------|
| 1 自分自身 | 6 ホームヘルパー |
| 2 配偶者 | 7 材料の宅配サービスを利用 |
| 3 その他の同居家族 | 8 その他() |
| 4 別居の親族 | 9 ほとんど食材は買わない/ほとんど外食 |
| 5 近隣の人や友人 | |

問9 ご家庭では、あなたご自身で切ったり焼いたり、炊いたりして調理をされますか。買った物を温めるだけ、お湯を注ぐだけ等は除きます。(○は1つ)

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1 ほぼ毎食調理している | 4 週に1回程度は調理している |
| 2 1日のうち1食は調理している | 5 週に1回より少ない |
| 3 週に数回調理している | 6 ほとんどしない |

問10 あなたは、(1)～(10)の食品類を食べていますか。食品群ごとに、「1 ほとんど毎日食べている」「2 毎日食べていない」のいずれかに○をしてください。

	ほとんど毎日 食べている	毎日 食べていない
(1) 肉類	1	2
(2) 魚介類	1	2
(3) 海藻類	1	2
(4) 緑黄色野菜	1	2
(5) 牛乳(コップ1杯:180cc)程度	1	2
(6) 大豆・大豆製品	1	2
(7) いも類	1	2
(8) 油脂類(油やバター、マーガリンなど)	1	2
(9) 果物	1	2
(10) 卵1個程度	1	2

問11 ご家庭における調理のことで、悩んでいること、不安に感じていること、気になることはありますか。あてはまる番号すべてに○をしてください。

- 1 栄養価や栄養のバランスが十分か判断できない
- 2 調理方法がよくわからない
- 3 調理のレパートリーが少ない
- 4 調理する時間がとれない
- 5 調理することにストレスを感じている
- 6 その他()
- 7 悩んでいること、困っていることはない

4 ページ目へ
お進みください

◎調布ゆうあい福祉公社のボランティアへの参加について◎

【全員の方に】

問 14 調布ゆうあい福祉公社では、食事サービスを提供するために、協力会員が(ボランティアとして)お弁当を作ったり、お弁当を配達したりしています。いくらか謝礼がでます。あなたは、この有償のボランティアに参加したいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をしてください。

- 1 お弁当を作ることに参加したい 2 お弁当を配ることに参加したい
3 参加する意向はない 4 わからない

問 15 調布ゆうあい福祉公社では、研修を受けたボランティアが、高齢者や障害者、子育て中の方に、掃除・買い物・食事の支度・洗濯・薬とりなど、自立した生活をおくるために必要な生活行動を援助・補助・代行するサービスを行っています。いくらか謝礼がでます。あなたは、この有償のボランティアに参加したいと思いますか。(○は1つ)

- 1 参加したい 2 参加する意向はない 3 わからない

問 16 調布ゆうあい福祉公社では、一人暮らし等の高齢者世帯の方に、30分以内のちょっとした作業(電球の取り換えや物の上げ下ろし等)をお手伝いしています。謝礼はありません。あなたは、この無償のボランティアに参加したいと思いますか。(○は1つ)

- 1 参加したい 2 参加する意向はない 3 わからない

問 17 調布ゆうあい福祉公社では、公社が行うボランティアについて説明する機会を設けています。このような説明会に参加したいと思いますか。(○は1つ)

- 1 参加したい 2 参加する意向はない 3 わからない

問 18 調布ゆうあい福祉公社では、子育て中の女性の人たちを対象に、料理に熟達したボランティアから家庭料理の作り方を学ぶ機会を用意したいと考えています。このような機会ができましたら、参加したいですか。(○は1つ)

- 1 参加したい 2 参加する意向はない 3 わからない

問 19 調布ゆうあい福祉公社は、ボランティアの育成や介護保険外のサービスの提供を行っています。その運営のために市が補助金を出しています。市が補助金を出すことについてあなたはどのようにお考えですか。(○は1つ)

- 1 公社の活動には、公共性があるため、市が補助金を出すべきである
2 公社の活動には、公共性があるとはいえ、できるだけ独立採算で行うべきである
3 公社の活動には、公共性はあまりないため、独立採算で行うべきである
4 わからない

6 ページ目へ
お進みください

◎ご家族やご本人のことについて◎

問 20 現在のあなたの満年齢について教えてください。

満 歳

問 21 あなたの性別は何ですか。 1 男性 2 女性

問 22 あなたは現在、収入のある仕事(パートも含む)をしていますか。(○は1つ)

- 1 働いている(勤め・自営・パートを問いません)
- 2 休職中である
- 3 働いていない(学生・専業主婦・求職中を含みます) → 問 24 へ

問 23 あなたのご職業は何ですか。複数の職業をお持ちの場合には、主な職業についてお答えください。(○は1つ)

- 1 常時雇用されている正規職員・社員
- 2 経営者・役員
- 3 契約社員・嘱託
- 4 派遣社員
- 5 臨時雇用・パート・アルバイト
- 6 自営業主・自由業者
- 7 家族従業者
- 8 内職

【全員の方に】

問 24 現在、同居している(同じ敷地内に住んでいる)人は、あなたを含めて合計何人ですか。入院されている方も含めてお答えください。一人暮らしの人は、1と記入し、問 25 にお進みください。

人

副問 あなたと同居している方は、どなたですか。あてはまる方をすべてお答えください。

- 1 配偶者
- 2 息子
- 3 娘
- 4 あなたの父
- 5 あなたの母
- 6 義理の父
- 7 義理の母
- 8 兄弟姉妹
- 9 その他()

【全員の方に】

問 25 あなたには、次の年齢のお子さんがいらっしゃいますか。あてはまる番号すべてに○をしてください。

- 1 妊娠中
- 2 乳児(0～3歳未満)
- 3 幼児(3～6歳未満)
- 4 小学生
- 5 中学生
- 6 高校生以上
- 7 子どもはいない

7 ページ目へ
お進みください

問 26 平成 22 年中のあなたの家族全体の収入は税込みでいくらでしたか。他のご家族の方の収入も含めてお答えください。株式配当、臨時収入、副収入などすべての収入を含んだものでお答えください。おおよそのところがかまいません。(○は1つ)

- | | | | |
|---|--------------|----|------------------|
| 1 | 100 万円未満 | 7 | 400～500 万円未満 |
| 2 | 100～125 万円未満 | 8 | 500～750 万円未満 |
| 3 | 125～150 万円未満 | 9 | 750～1,000 万円未満 |
| 4 | 150～200 万円未満 | 10 | 1,000～1,500 万円未満 |
| 5 | 200～300 万円未満 | 11 | 1,500 万円以上 |
| 6 | 300～400 万円未満 | | |

問 27 あなたは調布市にお住まいになって、何年になりますか。(○は1つ)

- | | | | | | |
|---|--------|---|----------|---|-------|
| 1 | 1年未満 | 4 | 5～10年未満 | 7 | 30年以上 |
| 2 | 1～3年未満 | 5 | 10～20年未満 | | |
| 3 | 3～5年未満 | 6 | 20～30年未満 | | |

最後に、福祉や医療についてのご意見・ご要望がありましたら、どのようなことでも結構ですので、下欄にご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。同封の封筒にて、ご返送をお願いします。

地域包括支援センター職員からみた配食サービスの評価と活用

平成 24 年 2 月
調布ゆうあい福祉公社
桜美林大学

このアンケートには、貴包括支援センターの相談員、各人が各々でお答えください。
アンケートは、2月 29日（水）までにご返送ください。

以下の問いについて、あてまはる番号に○をしたり、口の中に数を記入してください。

【全員の方に】

◎配食サービスに対するお考え◎

問1 配食サービスの効果について伺います。該当するものすべてに○をしてください。

- 1 食の支援が適切に入れば、利用者の生活が安定する
- 2 多様な食品を食べることでバランスのよい食事となり、健康の維持増進が期待できる
- 3 生活の楽しみとなる
- 4 日常生活の見守りとなり、利用者についての情報が得られる
- 5 認知症の昼間一人や夫婦のみ世帯の在宅生活を支える支援の一つとなれる
- 6 配食サービスが入れば、家事援助の内容を食事以外の支援にまわすことができる
- 7 本人や家族にとって、食事作りへの時間が節約でき、食事づくりの負担が軽減される
- 8 配達者と会話することで、楽しみがえられたり、単調な生活に刺激がもたらされる
- 9 その他（ ）

問2 配食サービスのマイナス面について伺います。該当するものすべてに○をしてください。

- 1 受け取りのために行動が制限される。閉じこもりの推進になりかねない
- 2 利用者本人の好きなものが食べられない
- 3 調理能力や家事能力を低下させる
- 4 経済面での負担が大きい
- 5 その他（ ）

◎調布ゆうあい福祉公社（公社）に関する知識について◎

問3 公社のお弁当を、試食されたことはありますか。（○は1つ）

- 1 試食したことがある
- 2 試食したことはない

問4 公社の相談員から、利用者を紹介されたことはありますか。（○は1つ）

- 1 紹介されたことがある
- 2 紹介されたことはない

【公社の名前を知っている方に】

問5 調布ゆうあい福祉公社の名前は、ご存知でしたか。（○は1つ）

- 1 知っていた
- 2 知らなかった → 問 8へ

2 ページ目へお進みください

副問 以下は調布ゆうあい福祉公社の実際の活動です。(1)～(9)の項目について「1 知っていた」「2 知らなかった」でお答えください。(○は1つ)

	知っていた	知らなかった
(1) 基本理念は、「市民相互の助け合い」と「住み慣れた地域で住みつづけられるようサポートする」ことである	1	2
(2) 有償(有料)福祉サービスを利用できるのは、市内に住む65歳以上の方、心身に障害のある方、ひとり親家庭や病弱な方及び産前産後の方である	1	2
(3) 利用会員として登録した人は、公社の相談員に、日常生活や健康上の悩みについて相談することができる	1	2
(4) 利用会員として登録した人は、家事援助と、食事サービス(昼のみ、夕のみ、昼と夕両方のどれか)を有料で利用することができる	1	2
(5) 食事サービスの弁当を手作りし、配達しているのは、ボランティアの人たちである	1	2
(6) お弁当は、栄養士がカロリー計算をしたものを、手作りし、国産で新鮮な材料を出来る限り使用している	1	2
(7) 食事サービスでは、お弁当を届ける際に利用者の安否を確認している	1	2
(8) 利用者が不在であっても、お弁当を届けてくれるその後、電話等で安否確認を行う	1	2
(9) お弁当箱は、そのまま電子レンジにかけられる	1	2

問6 下記の公社の評価についてどのように思われますか。「1 同意できる」「2 同意できない」「3 わからない」のいずれか一つでお答えください。

副問1 公社の配食サービスは、通常、民間配食サービスの一つとして位置づけられているが、福祉的ニーズのある方への食事サービスであり、一般の民間配食サービスとは異なる。(○は1つ)

- 1 同意できる 2 同意できない 3 わからない

副問2 公社は、そこでの就労や講演会などを通し、福祉の人材育成に貢献している。(○は1つ)

- 1 同意できる 2 同意できない 3 わからない

◎公社の相談機能の特色について◎

【公社の相談員と一緒にケースを担当された方に】

問7 公社の住民参加型サービスの相談員と一緒に、ケースを担当されたことはありますか。ここでは、配食サービスだけでなく家事援助についても対象となります。(○は1つ)

- 1 一緒に担当したことがある 2 担当したことはない → 問8へ

副問 以下は、調布ゆうあい福祉公社の相談員やサービスについての設問です。あなたが、ケースと一緒に担当される中で、どのような実感をお持ちでしょうか。(1)～(10)の項目について「1 はい」「2 いいえ」「3 わからない」でお答えください。(○は1つ)

	はい	いいえ	わからない
(1) 今まで利用者の口にあう配食が見つからず、食の確保が不安定であったが、公社の食事を気にいり、安心できた	1	2	3
(2) 認知症の利用者については、相談員と配達者が日々連携をとっているので、公社の見守りが役立っている	1	2	3
(3) 利用者の異変について、即日に担当者に伝わる	1	2	3
(4) 緊急対応などの際に、知りたい利用者情報について、直接、相談員や配達者に尋ねることができる	1	2	3
(5) 必要があれば、市民が比較的元気な時から支援を受けることができ、予防的にサービスを利用できる	1	2	3
(6) 公的制度に縛られず、利用者ニーズを尊重した柔軟な支援を行っている	1	2	3
(7) 担当している利用者の家族支援が、公社によって行われる	1	2	3
(8) 公社の相談員は、ほぼ月単位で利用者状況を確認しているので、心身状況の変化に関する情報を得ることができる	1	2	3
(9) 公社のもつ行政や民間の事業所・者との多様なネットワークを活かし、他機関につないでもらえる	1	2	3
(10) 公社の相談員と一緒に担当することで、やりづらいと感じたことがある。具体的に()	1	2	3

【全員の方に】

- 問8 各種、配食サービスは、どのようなニーズに適しているとお考えですか
各設問毎に、最適であると思われるサービスを一つ選んでください。(○は1つ)
(注：公社の配食サービスと、その他の民間配食サービスを分けて考えています)

	配食サービス			訪問 介護	不明
	行政	公社	民間		
●食の提供					
(1)「おいしい」と評判	1	2	3	4	5
(2) 食べ続けることができる	1	2	3	4	5
(3) 添加物の少ない手づくりの食事	1	2	3	4	5
(4) その他()	1	2	3	4	5

●見守り・安否確認					
(5) 配達する時に会話を心がけてくれる	1	2	3	4	5
(6) 一人暮らしで見守りが必要	1	2	3	4	5
(7) 認知症で一人の時間が長い	1	2	3	4	5
(8) 利用者の変化について、即日に連絡が入る	1	2	3	4	5
(9) 倒れているなどの緊急時、救急対応等につなぐ	1	2	3	4	5
(10) 緊急時の利用者状況について問合わせできる	1	2	3	4	5
(11) 地震などの災害時に、安否確認が行われる	1	2	3	4	5
(12) その他()	1	2	3	4	5

4 ページ目へお進みください

	配食サービス			訪問 介護	不明
	行政	公社	民間		
●介護者支援					
(13) 介護家族の負担を減らすため	1	2	3	4	5
(14) 介護者の食事も提供できる	1	2	3	4	5
(15) 食事介助しやすい食事内容	1	2	3	4	5
(16) その他()	1	2	3	4	5

●使い勝手・価格・配達方法					
(17) 経済的に余裕がなくても利用できる	1	2	3	4	5
(18) すぐに利用したい	1	2	3	4	5
(19) 体調不良による比較的短期の利用	1	2	3	4	5
(20) 不在でも受け取ることができる	1	2	3	4	5
(21) 細かい届け方の指定に応じてくれる	1	2	3	4	5
(22) 必要があれば、食卓まで運んでくれる	1	2	3	4	5
(23) その他()	1	2	3	4	5

●地域住民とのつながり					
(24) 住民相互の助け合いのしくみとして	1	2	3	4	5
(25) 福祉に関心をもち参加する市民を育てる	1	2	3	4	5

問9 調布ゆうあい福祉公社は、今後どのような事業に力を入れるべきだと思われますか。
あてはまる番号すべてに○をしてください。

- 1 質を維持しコストを下げた配食サービス、家事援助の質の向上というサービス提供内容の強化
- 2 配食サービスでの安否確認等の実施による地域の見守り支援の強化
- 3 公的制度に縛られず、利用者ニーズを尊重し、かつ世帯を対象とした柔軟な福祉相談
- 4 配食サービスの配達や調理、家事援助等をとおしたボランティアの発掘・育成と活用
- 5 講演会等を市民向けに行うことで、保健医療福祉分野の市民への情報提供と意識啓発
- 6 配食サービスと相談機能を活用し、栄養改善が必要で閉じこもりの介護予防対象者の支援
- 7 調布市の地域包括支援センターやケアマネジャー等の相談事業関係者の研修機関
- 8 災害時の食の支援拠点
- 9 その他(自由に、下記にお書きください)

【全員の方に】

◎担当ケース人数、配食サービス利用人数、公社の配食利用人数◎

問10 ケアプランに食事サービスを組み入れていますか。(○は1つ)

- | | | |
|-------------|---|-------------------------|
| 1 よく入れている | } | 1～2のいずれかに○をした人は
問11へ |
| 2 入れている | | |
| 3 どちらともいえない | } | 3～5のいずれかに○をした人は
問12へ |
| 4 あまり入っていない | | |
| 5 入っていない | | |

問 11 問 10 で「1 よく入れている」、「2 入れている」と答えた方。その理由を教えてください。
該当するものすべてに○をしてください。

- 1 「食」の確保は、生活を安定させる意味で重要な意味をもつと考えるため
- 2 「食」の支援の必要性があり、何で補っているか明確にするため
- 3 食事介助のヘルパーとの連携を図るため
- 4 見守りとしての意味があり、関係機関の連携を明確にするため
- 5 その他 ()

問 12 問 10 で「3 どちらともいえない」、「4 あまり入っていない」「5入っていない」と答えた方。
その理由を教えてください。該当するものすべてに○をしてください。

- 1 介護保険外のサービスのため
- 2 食事サービスに関する情報を得ていないため
- 3 食事サービスを利用していないケースのため
- 4 プランに入れる必要性を感じない (理由:)
- 5 その他 ()

問 13 昨年 12 月に、あなたが担当されたケースは何人でしたか。 人

問 14 その中で、配食サービスを利用している方は、何人でしたか。 人
配食サービスの提供先・介護度別にみて、ケアプランに配食を入れている人の数を
教えてください。

	配食サービス利用者数		ケアプランに配食を入れている		
	要支援者	要介護者	ケース数	要支援者	要介護者
行政の配食					
公社の配食					
民間の配食					
行政+公社の配食					
行政+民間の配食					
公社+民間の配食					
その他 ()					

【現在、公社配食利用者がいる方に】

◎公社配食サービス利用者の特徴について◎

問 15 担当ケースに、公社配食の利用者がいる方、下記のように利用者の状況を教えてください。
複数ケースをお持ちの方は、どなたかお一人を選んでお書きください。

ケース問1 1週間に配食サービスを、何回利用していますか。提供主体別にお答えください。
週利用パターン 1 公社 回 2 行政 回 3 民間 回

ケース問2 公社の配食サービスはどのような時期から利用していますか。(○は1つ)

- 1 最初から 2 開始6カ月以内 3 1年以内 4 2年以内 5 2年以上 6 不明

ケース問3 公社の配食サービスをどのくらいの期間、利用していますか。(○は1つ)

- 1 1月以内 2 6カ月以内 3 1年以内 4 2年以内 5 2年以上 6 不明

6 ページ目へお進みください

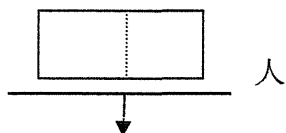
ケース問9 その方の介護度は、何ですか。(○は1つ)

- 1 自立 3 要支援 5 要介護2 7 要介護4 9 その他()
2 申請中 4 要介護1 6 要介護3 8 要介護5

ケース問10 その方の認知度は、何ですか。(○は1つ)

- 1 正常 2 I 3 II 4 III 5 IV 6 V

ケース問11 現在、同居している(同じ敷地内に住んでいる)人は、その方を含めて合計何人ですか。入院されている方も含めてお答えください。



その方と同居している方は、どなたですか。あてはまる方をすべてお答えください。

- 1 配偶者 4 息子の配偶者(嫁) 7 兄弟姉妹
2 息子 5 娘の配偶者(婿) (配偶者の兄弟姉妹も含む)
3 娘 6 孫 8 その他()

ケース問12 同居者がいる場合。同居者とご本人の食事のかかわりはどうなっていますか。(○は1つ)

- 1 介護負担を減らすために本人の分を利用 4 同居はしているが、食事は別
2 介護で体調不良のために介護者の分を利用 5 利用者は、日中独居の状態
3 介護で体調不良のために本人と介護者が利用 6 その他() 7 不明

ケース問13 利用者の入られている年金は、どれですか。(○は1つ)

- 1 国民年金 2 厚生年金 3 企業年金 4 共済年金 5 他() 6 不明

ケース問14 利用者の毎月のやりくりは、年金で足りていますか。(○は1つ)

- 1 非常に苦勞している 3 どちらともいえない 5 まったく苦勞していない
2 やや苦勞している 4 あまり苦勞していない 6 不明

ケース問15 利用者が最後に卒業された学校は、次のどちらですか。(○は1つ)

- 1 中学校 3 専門・専修学校 5 4年制大学・大学院 7 不明
2 高等学校 4 短大・高専 6 その他()

【現在およびこれまでに、公社配食の利用者をおもちの方に】

◎公社配食サービス利用者についての事例について◎

調布ゆうあい福祉公社の配食サービスに関する事例等についてうかがいます。

下記、問16～問20につきましては、もしよろしければ訪問させていただき、直接お話しを伺わせていただけますか。「文書で対応する」という方は、下記にご記入ください。

問 16 公社の配食サービスを活用して、うまくいった事例をご紹介ください。

問 17 公社の配食サービスを利用して失敗した事例、または向かない事例をご紹介ください。

問 18 公社の配食サービスの課題や改善点を指摘してください。

問 19 調布市民にとって公社の配食サービスはどのような意味があると思いますか。

問 20 行政援助を受けている公社の配食サービスに、特に求めたいものは何でしょうか。

◎ 直接、お話し下さる方： 下記に連絡先をお願いいたします。

センター名

お名前

電話番号：
メールアドレス：

【全員の方に】

◎あなた自身についてうかがいます◎

問 21 年齢について教えてください。(○は1つ)

- 1 20代以下 2 20代 3 30代 4 40代 5 50代 6 60代以上

問 22 性別について教えてください。(○は1つ)

- 1 男性 2 女性

問 23 現在の地域包括支援センターでお仕事をされて、何年になりますか。(○は1つ)

- 1 1年未満 2 1年以上、3年未満 3 3年以上、5年未満 4 5年以上

問 24 地域包括支援センターの職員として、お仕事をされて、何年になりますか。(○は1つ)

- 1 1年未満 2 1年以上、3年未満 3 3年以上、5年未満 4 5年以上

副問 以下は調布ゆうあい福祉公社の実際の活動です。(1)～(9)の項目について「1 知っていた」「2 知らなかった」でお答えください。(○は1つ)

	知っていた	知らなかった
(1) 基本理念は、「市民相互の助け合い」と「住み慣れた地域で住みつづけられるようサポートする」ことである	1	2
(2) 有償(有料)福祉サービスを利用できるのは、市内に住む65歳以上の方、心身に障害のある方、ひとり親家庭や病弱な方及び産前産後の方である	1	2
(3) 利用会員として登録した人は、公社の相談員に、日常生活や健康上の悩みについて相談することができる	1	2
(4) 利用会員として登録した人は、家事援助と、食事サービス(昼のみ、夕のみ、昼と夕両方のどれか)を有料で利用することができる	1	2
(5) 食事サービスの弁当を手作りし、配達しているのは、ボランティアの人たちである	1	2
(6) お弁当は、栄養士がカロリー計算をしたものを、手作りし、国産で新鮮な材料を出来る限り使用している	1	2
(7) 食事サービスでは、お弁当を届ける際に利用者の安否を確認している	1	2
(8) 利用者が不在であっても、お弁当を届けてくれるその後、電話等で安否確認を行う	1	2
(9) お弁当箱は、そのまま電子レンジにかけられる	1	2

問6 下記の公社の評価についてどのように思われますか。「1 同意できる」「2 同意できない」「3 わからない」のいずれか一つでお答えください。

副問1 公社の配食サービスは、通常、民間配食サービスの一つとして位置づけられているが、福祉的ニーズのある方への食事サービスであり、一般の民間配食サービスとは異なる。(○は1つ)

1 同意できる 2 同意できない 3 わからない

副問2 公社は、そこでの就労や講演会などを通し、福祉の人材育成に貢献している。(○は1つ)

1 同意できる 2 同意できない 3 わからない

◎公社の相談機能の特色について◎

【公社の相談員と一緒にケースを担当された方に】

問7 公社の住民参加型サービスの相談員と一緒に、ケースを担当されたことはありますか。ここでは、配食サービスだけでなく家事援助についても対象となります。(○は1つ)

1 一緒に担当したことがある 2 担当したことはない → 問8へ

副問 以下は、調布ゆうあい福祉公社の相談員やサービスについての設問です。あなたが、ケースと一緒に担当される中で、どのような実感をお持ちでしょうか。(1)～(10)の項目について「1 はい」「2 いいえ」「3 わからない」でお答えください。(○は1つ)

3 ページ目へお進みください

	はい	いいえ	わからない
(1) 今まで利用者の口にあう配食が見つからず、食の確保が不安定であったが、公社の食事を気にいり、安心できた	1	2	3
(2) 認知症の利用者については、相談員と配達者が日々連携をとっているので、公社の見守りが役立っている	1	2	3
(3) 利用者の異変について、即日に担当者に伝わる	1	2	3
(4) 緊急対応などの際に、知りたい利用者情報について、直接、相談員や配達者に尋ねることができる	1	2	3
(5) 必要があれば、市民が比較的元気な時から支援を受けることができ、予防的にサービスを利用できる	1	2	3
(6) 公的制度に縛られず、利用者ニーズを尊重した柔軟な支援を行っている	1	2	3
(7) 担当している利用者の家族支援が、公社によって行われる	1	2	3
(8) 公社の相談員は、ほぼ月単位で利用者状況を確認しているので、心身状況の変化に関する情報を得ることができる	1	2	3
(9) 公社のもつ行政や民間の事業所・者との多様なネットワークを活かし、他機関につないでもらえる	1	2	3
(10) 公社の相談員と一緒に担当することで、やりづらいと感じたことがある。具体的に()	1	2	3

【全員の方に】

- 問8 各種、配食サービスは、どのようなニーズに適しているとお考えですか
各設問毎に、最適であると思われるサービスを一つ選んでください。(○は1つ)
(注：公社の配食サービスと、その他の民間配食サービスを分けて考えています)

	配食サービス			訪問 介護	不明
	行政	公社	民間		
●食の提供					
(1)「おいしい」と評判	1	2	3	4	5
(2)食べ続けることができる	1	2	3	4	5
(3)添加物の少ない手づくりの食事	1	2	3	4	5
(4)その他()	1	2	3	4	5

●見守り・安否確認					
(5)配達する時に会話を心がけてくれる	1	2	3	4	5
(6)一人暮らしで見守りが必要	1	2	3	4	5
(7)認知症で一人の時間が長い	1	2	3	4	5
(8)利用者の変化について、即日に連絡が入る	1	2	3	4	5
(9)倒れているなどの緊急時、救急対応等につなぐ	1	2	3	4	5
(10)緊急時の利用者状況について問合わせできる	1	2	3	4	5
(11)地震などの災害時に、安否確認が行われる	1	2	3	4	5
(12)その他()	1	2	3	4	5

4 ページ目へお進みください

	配食サービス			訪問 介護	不明
	行政	公社	民間		
●介護者支援					
(13) 介護家族の負担を減らすため	1	2	3	4	5
(14) 介護者の食事も提供できる	1	2	3	4	5
(15) 食事介助しやすい食事内容	1	2	3	4	5
(16) その他()	1	2	3	4	5

●使い勝手・価格・配達方法					
(17) 経済的に余裕がなくても利用できる	1	2	3	4	5
(18) すぐに利用したい	1	2	3	4	5
(19) 体調不良による比較的短期の利用	1	2	3	4	5
(20) 不在でも受け取ることができる	1	2	3	4	5
(21) 細かい届け方の指定に応じてくれる	1	2	3	4	5
(22) 必要があれば、食卓まで運んでくれる	1	2	3	4	5
(23) その他()	1	2	3	4	5

●地域住民とのつながり					
(24) 住民相互の助け合いのしくみとして	1	2	3	4	5
(25) 福祉に関心をもち参加する市民を育てる	1	2	3	4	5

問9 調布ゆうあい福祉公社は、今後どのような事業に力を入れるべきだと思いますか。
あてはまる番号すべてに○をしてください。

- 1 質を維持しコストを下げた配食サービス、家事援助の質の向上というサービス提供内容の強化
- 2 配食サービスでの安否確認等の実施による地域の見守り支援の強化
- 3 公的制度に縛られず、利用者ニーズを尊重し、かつ世帯を対象とした柔軟な福祉相談
- 4 配食サービスの配達や調理、家事援助等をとおしたボランティアの発掘・育成と活用
- 5 講演会等を市民向けに行うことで、保健医療福祉分野の市民への情報提供と意識啓発
- 6 配食サービスと相談機能を活用し、栄養改善が必要で閉じこもりの介護予防対象者の支援
- 7 調布市の地域包括支援センターやケアマネジャー等の相談事業関係者の研修機関
- 8 災害時の食の支援拠点
- 9 その他(自由に、下記にお書きください)

【全員の方に】

◎担当ケース人数、配食サービス利用人数、公社の配食利用人数◎

問10 ケアプランに食事サービスを組み入れていますか。(○は1つ)

- | | | |
|-------------|---|-------------------------|
| 1 よく入れている | } | 1～2のいずれかに○をした人は
問11へ |
| 2 入れている | | |
| 3 どちらともいえない | } | 3～5のいずれかに○をした人は
問12へ |
| 4 あまり入っていない | | |
| 5 入っていない | | |

5 ページ目へお進みください